

浦安ライオンズクラブ活動紹介

第96回国際大会 ドイツ・ハンブルグ

L 吉田 賢太郎

今年の世界大会はドイツ・ハンブルグで開催され、全世界から2万5千人のライオンズ会員が集まりました。日本からは3千5百人が参加し、浦安ライオンズクラブからL内田、L古河、L丸茂、L佐久間、L吉田の5名が行ってまいりました。ハンブルグはドイツ第2の都市、また、オランダ・アムステルダムに次ぐ欧州で2番目に大きな港湾都市です。中世のハンザ同盟の有力都市として栄えた歴史があり、美しい湖と緑豊かな街並みが印象的でした。ホテルはホリディインイクスプレスに6連泊でしたので、比較的にゆったりとした日程で大会の各種行事や観光を満喫してきました。



【7月5日(金)】

全員の大会参加登録と代議員2名(L内田とL吉田)の資格証明の申請手続きをしました。会場のハンブルグメッセは長蛇の列、地元のコーラスグループが音楽と歌で歓迎ムードを盛り上げていました。午後からはルネッサンス様式の美しい市庁舎などハンブルグ市内を観光、市内いたるところでライオンズのフラッグが見られ、歓迎ムードがいっぱいです。街中でもライオンズクラブ員と見られる人たちと遭遇、声をかけてきます。



【7月6日(土)】

大会に先立って、インターナショナルパレードが晴天の下に内アルスター湖1.6kmを巡るコースで盛大に行われました。約2万人のライオンズが参加、自国の特徴を出そうと民族衣装を着け、次々に音楽と踊りのパフォーマンスを披露します。まさに平和の祭典の感があり、感動ものでした。



【7月7日(日)】

O2ワールド・ハンブルグアリーナの開会式に出席。マデン国際会長の年次報告や有名人の基調講演、歌と踊りのパフォーマンスなど、2万人収容のアリーナは熱気あふれんばかりでした。夜は333複合地区・ガバナーを囲む会がロイヤルメリディアンホテルで開かれ、親交を深めました。開宴の途中に山田實紘国際第2副会長候補が見えて挨拶され、各テーブル席で写真撮影をしました。

【7月8日(月)】

バルト海に面した港湾都市、リューベック観光に行きました。中世に栄えた旧市街はレンガ造りの建物が並び、その美しさは“バルト海の女王”と呼ばれ、世界遺産にも登録されています。他のライオンズの人たちと一緒に会話弾み、ホルステン門の前で写真を撮りました。夜はC地区正木ガバナー・エレクトを励ます会がレストランコックスで開催され、顔見知りも多いのでビールとワインをいっぱい飲み、大いに盛り上がりました。



【7月9日(月)】

早朝7:30からメッセで投票が始まり、行ってまいりました。代議員の本人証明が求められた程度で無事投票を済ませることが出来ました。続いて10:00からの閉会式に出席するため、O2ワールドにまた移動です。期間中の交通手段として、主要なホテルと二つの会場間は頻りに巡回バスが運行されており便利なのですが、時間がかかるので大変疲れます。(私たちのホテル前には停まらないので、近くのホテルまで何度歩いたことか)

閉会式では、オーストラリア出身のパーマー新会長の就任演説をはじめ盛りだくさんのプログラムがありました。日本から山田国際副会長と清水英徳国際理事が選出され、2年後のハワイ国際大会では日本人の国際会長が45年ぶりに誕生することです。

【雑感】

“見る聞くでは大違い”と言われますが、パレードの規模と華やかさ、会場内のあちこちで行われるピン交換のテクニックなど、先輩ライオンからいろいろ伺っていましたが、今回行ってみてよくわかりました。世界の会員130万人を超えるライオンズの偉大さを改めて実感することが出来ました。まだ行かれていない方には、是非参加されることをお勧めします。

次回は2014年7月 カナダ トロント



アジアフォーラム

2012年11月8日～11日の間「51回OSEALフォーラム」が福岡にて開催され、浦安ライオンズクラブのメンバーも参加しました。他のLCと活発に交流し、大変有意義に過ごすことができました。



333-C地区 地区年次大会

2013年4月21日、千葉市「アパホテル&リゾート東京ベイ幕張」にて第59回地区年次大会が開催されました。



1000回例会

お陰様をもちまして2013年6月第一例会が、1000回目(41年8カ月)となりました。今まで浦安ライオンズクラブを支えてくださった方々に改めて感謝いたします。



クリスマス例会&納涼例会

毎年7月と12月に開かれ、メンバーの家族交流に役立っています。



「チャリティーゴルフ大会」開催の趣旨

浦安ライオンズクラブ主催のチャリティーゴルフ大会開催の目的は、クラブの各アクティビティ(奉仕活動)に利用される事業予算として、地域社会からの収益としてゴルフ参加者様より事業費をチャリティーしていただくことにあります。その事業費はクラブの運営費に利用するのではなく、クラブメンバーのドネーション(会員の寄付金)とともに、すべてアクティビティのための資金として利用される予算となります。その収益金(事業費)は、クラブ会則により、クラブ運営のために支出することを禁止されていることは、他の奉仕団体とは根本的に異なるところで、この事実はライオンズクラブの誇りとするところです。



毎年恒例の開催としておりますが、厳しい社会情勢、経済環境ではございますが、今後ともさらに当クラブ活動をご理解いただくと共に、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。